

令和7年度
聖徳大学大学院 教職研究科 教職実践専攻
(教職大学院)

春学期入学 B日程

(令和6年12月8日実施)

<専門知識>
【児童教育コース】

注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この「問題用紙」を開いてはいけません。
- (2) 「問題用紙」と「解答用紙」(2枚)は、別になっています。
- (3) 「問題用紙」の表紙と、「解答用紙」各ページの指定欄に「受験番号」と「氏名」を忘れずに記入してください。
- (4) 解答は必ず、指定された「解答用紙」に記入してください。
- (5) 配付された「問題用紙」、「解答用紙」は、すべて提出してください。
- (6) 携帯電話などの通信機器の電源は、切っておいてください。
- (7) 不正行為のあった場合は、ただちに受験を停止させ、受験を無効にするとともに、その後の受験は認めません。

| | | | | | |
|------|-------|------|--|----|--|
| 研究科名 | 教職研究科 | 受験番号 | | 氏名 | |
|------|-------|------|--|----|--|

【問題は次のページから】

<専門知識>

以下の3題の設問から2題を選び、解答しなさい。

第1問

令和2年度全面実施となった小学校学習指導要領では、情報活用能力を言語能力と同様に「学習の基盤となる資質・能力」と位置付け、各学校において、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用するために必要な環境を整え、これらを適切に活用した学習活動の充実を図ることが明記されました。このことについて、あなたはどのように考えますか。500字程度で述べなさい。

第2問

第4期教育振興基本計画のコンセプトの1つとして「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」が掲げられました。このことについて、あなたはどのように考えますか。500字程度で述べなさい。

第3問

障害者の権利に関する条約に掲げられたインクルーシブ教育システム構築を目指し、通常の学級においても一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな指導や支援を行うことが求められています。各教科等の学習においてどのように指導や支援を行うか、あなたの考えを500字程度で述べなさい。